

コープ・ノース2019 共同航空医療搬送 *Cope North 2019: Allied Aeromedical Evacuations*

March 1, 2019

By Tech. Sgt. Jake Barreiro
36th Wing Public Affairs

(写真1)2月27日、コープ・ノース2019の演習のため、テナン島に向けて飛行する愛知県小牧基地第401飛行隊の自衛隊員。

米軍、オーストラリア空軍、自衛隊の隊員は、テナン島で救急医療処置および模擬患者の搬送演習を行い、共に人道支援および災害救助のスキルを強化した。



1

(写真2)マリアナ諸島テナン島で、米海軍ヘリコプター海戦中隊25所属のヘリMH-60Iに模擬負傷者を搬送する米軍、オーストラリア空軍、航空自衛隊の隊員。(2月27日撮影)



2

(写真3)グアムのアンダーセン空軍基地で、第36機動対応中隊航空輸送下士官ケリー・デスティニー一等空兵に模擬救急処置を施し、搬送する航空自衛隊の衛生官たち。(2月27日撮影)



3